

(平成 28 年 10 月 24 日受付)

## 田辺市発展について

### ■内容

私は、田辺市の人口減少を防ぐために、小学校や中学校、高校で人口減少を警告する授業、もしくは講演会を開くべきだと考えています。これは田辺市に限ったことではありません。現在、県内で人口が増加している 3 自治体を除けば、どの市町村においても取り組むべきことだと思います。

現代では光回線があれば、どこでも仕事ができる時代と聞いたことがあります。恐らく田辺だと地価も都市部ほど高くはないはずですので、市営ビルを建て、それをある程度のお金で企業に貸せば、企業も入って来やすく、田辺での職場も増えるのではないのでしょうか。また会社が増えることで、人も集まり、商店街等に人の流れを促すことによって、お金のまわりも良くなると考えます。

田辺は和歌山市や大阪にも比較的近いので、人の流れを作るポテンシャルはあると思います。

### ■回答

今回のご提案についてですが、現在、本市の小中学校では、人口減少を警告する授業や講演会は行っていません。しかしながら、人口流出に少しでも歯止めをかけるという点においては、各小中学校で地域や学校の実態に応じて地域学習等を行っており、まずは、こうした取組を通じて、地域の良さを知り、地域を守り、地域に貢献できる児童生徒を育成していきたいと考えています。

一方、企業の立地を促進することについては、雇用の創出や、関連企業への波及等、地域経済の発展に大きく寄与することから、本市では、一定の要件を満たす企業に対して奨励金を交付することで企業の立地促進を図っているところです。また、商店街地域における空き家・空き店舗の解消が課題となってきたことから、空き家・空き店舗を賃貸して開業する方に対し支援を行っているほか、市内での創業を促進し、開業率を上げることにより地域の活性化を図るため、創業セミナーの開催や新たなビジネスを創出する「たなべ未来創造塾」を開講するとともに、開業支援のための新たな補助金制度も創設しています。加えて、民間においても、空き家・空き店舗などをリフォームや用途変更することで遊休不動産を有効活用し、新規開業を促進する新たな動きも生まれてきており、これらの取組に対する支援等も行っているところです。

いずれにしましても、全国的な人口減少の流れの中にあって、人口を増加させることは非常に困難なことであり、人口減少のスピードを少しでも緩やかにすることで、地域の持続と振興につなげていくことが重要であると捉えています。「人の流れを作る」ということ

については、本市においても『田辺市まち・ひと・しごと総合戦略』の基本目標の一つとして掲げ、田舎暮らしに関心を持つ都会の方々への移住施策をはじめ、企業や大学との連携、多様なツーリズムを用いた交流人口の拡大などにも取り組んでいるところです。

今後につきましても、将来にわたって暮らし続けることのできるまちづくりを目指し、いただいたご意見も参考にしながら、鋭意努力してまいりたいと考えていますので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

【企画広報課 企画調整係】